



Rotary
第2730地区



宮崎中央ロータリークラブ
ROTARY CLUB of MIYAZAKI-CHUO

週報

今月のテーマ 疾病予防と治療月間

第1414回例会

2016年1月7日 Vol.30/No.25

■本日の例会

第1415回 平成28年1月14日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- イニシエーションスピーチ
…黒田健司 新会員、生駒俊明 新会員
- 会員卓話…甲斐孝則 会員

■前回の例会

第1414回 平成28年1月7日(木)

- 会長・幹事・各委員会報告
- 年男 年女スピーチ…山下洋一郎 会員
篠原英介 会員
- 誕生&結婚お祝い報告

【出席率状況報告】

- ・会員数 54名
- ・出席者 37名
- ・欠席者 17名
- ・出席率 68.52%
- ・13/100補正出席率 83.33%

■会長挨拶

会長 藤原昭公



明けましておめでとうございます。今年も、よろしく願い申し上げます。今日は、トップ

ツァー宮崎支店長の山下さんが熊本支店長にご栄転ということで後任の竹内さんが山下さんとご一緒に見えています。山下さんはSAAとして軽妙洒落な話術で私達を楽しませて下さいました。誠に残念ですが、今月末日付で退会され、後任の竹内さんが来月入会の予定です。山下さんは今日が最後の卓話となりますが、後ほど、お話をさせて頂くことになっています。どうぞよろしくお願い致します。先程、約30人のメンバーの皆さんと江田神社に初詣に行っていました。当クラブの更なる発展と会員の皆様のご健勝とそして世界平和を祈願してまいりました。今年は、当クラブの創立30周年に当たる区切りの年です。4月9日に創立記念式典と記念祝賀会を開催する予定です。平沼実行委員長のもと実行委員の皆様と準備を進めて頂いています。当日は会員全員参加で共に30周年を祝いましょう。先月の年末家族懇親会で秦バスタガバナーから記念式典までに会員数60名を達成して30周年をお祝いしたいというお話がありました。私も是非それを実現したいと思います。現在会員数54名で、残り3か月で6名の入会を果たさなければなりません。大変厳しい数字です。目標達成のために会員の皆さんの絶大なるご協力とご支援を切にお願い致します。最後に会員の皆様、ご家族様のご健勝をご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

■幹事報告

幹事 田中 寿

①日向ロータリークラブ～例会曜日変更。今年1月より月曜日に変更致します。会場・時間について



ては従来と変更有りません。

②R Iのドルレートは120円。変更有りません。

③入会3年未満会員の研修会が地区主催で行われます。4月2日・3日 都城にて開催されます。

④ユネスコから、書き損じはがきの回収への協力依頼が来ています。受付にBOXをおいておきますのでご協力ください。

■副会長挨拶

会長エレクト 香川美穂子



次年度SAAが決まりましたので、発表いたします。

橋口義春会員です。よろしくお願い致します。

■出席委員会

副委員長 片木重光



1月14日の例会を100%例会にしたいと思えます。例会に参加できない方はメイクアップを活用していただき100%例会にご協力をお願いいたします。

■職業奉仕委員会

委員長 山川 力



1月28日は職場訪問になっております。場所/宮崎カーフェリー 13時15分までに現地へ集合してください。多くの参加をよろしくお願い致します。

■ポールハリス

フェロー表彰

甲斐裕隆 会員



■誕生祝・結婚祝



【誕生祝】(敬称略)
日高海雄、黒木雄一
片木重光、山川 力
松田くるみ、酒匂尚彦

【結婚祝】(敬称略)
松山春喜、山川 力

ハッピーボックス (敬称略)



●日高海雄…誕生祝ありがとうございます。66才になりました。一ツ葉稲荷神社に初詣に行き、おみくじを引きましたら大吉で御免(あきない)貴っすく御免(やまい)悪いところなしとありました。よき年になりそうです。



●片木重光…誕生のお祝いをいただきありがとうございます。おかげ様で70才になり、今後はロータリーの事を頑張ります。



●黒木雄一…誕生のお祝いありがとうございます。



●松田くるみ…お誕生日のお祝いありがとうございます。57才になりました。年の始めにひいた、おみくじが大吉。きっと良い一年になります。ありがとうございます。

出席委員会報告 副委員長 片木重光

◆12/10メイクアップ者名(敬称略)

江口健一、川崎新一、黒木陽子、秦喜八郎
三輪修珍、生駒俊明

年男スピーチ 篠原英介 会員



これから還暦までの12年を
今年48歳を迎えますが、公私にわたり次の還暦までの12年について考えていることをお話しします。

まずは、1週間のスケジュールを立て直すということです。秋以降、さまざまな要因でクラブの例会参加もままなりませんでしたが、この間の乱れた時間の使い方を再考し、早く従来の形に戻さなければなりません。これには、入会時の心構え

を思い出すことが肝要だと考えています。「木曜日の昼を空けること」を考え、好循環につながった8年前の再現に努めます。

次にプライベートについて。

学校を出て就職後は早々と結婚し、家庭を作りましたので、あと3年もすれば子育ても終わることができそうです。そうなれば、同い年の嫁と、早く家庭を持った者だけが味わえる少し贅沢な時間の過ごし方を考えたいと思っています。(若い時の楽しみを奪ったのかもしれないし)軽やかな50代を目指します。

最後に職業人として。

とにかく事業の安定かつ拡充に踏ん張りたいと考えています。目下、2つの新しいビジネスの仕掛けの最中なのですが、いずれも、当社の既存の事業の発展型のモデルで、決して突飛なアイデアではありません。

ですから、落ち着いて、月日を掛け(12年?)育てていくものと捉えています。

そこで心に留まった言葉は、「変化に対応するか、自らがその変化になるか?」でした。これは、「市場(マーケット)に対応するか、新たな市場を創造するか?」と言われることも多いのですが、私に限っては両方でありたいと考えています。

言葉を変えると「事業のガラバゴス諸島化を強めたい」ということなのです。この「ガラバゴス化」というネガティブな言葉は「孤立した環境で快適に暮らしていて、最後には淘汰される(リスクがある)」といったニュアンスで用いられることがほとんどです。しかし、敢えて、技術的・販売方法論的にガラバゴス化を推し進め、市場との特異性を極めていくことが、中小企業の生きる道だと考えているのです。第一、市場を創造しようなんてサラサラ考えていませんから。

一番重要なことは、懸命にガラバゴス諸島へ向かい、天敵の居ない環境を勝ち取った上で、さらなる進化を怠らないことだと考えています。言い換えれば、天敵の居ない処でも手を抜かず生きていくということでしょうか?そうした努力を惜しまず、周りから「珍獣」扱いを受け、珍獣にしかできない役割を果たす会社であり続けたいと考えているのです。

そんな12年にできればいいな、と真剣に考えています。

発行/宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市富田町10-25 富田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/藤原昭公 副会長/香川美穂子 幹事/田中 寿
クラブ会報委員会/委員長:新地康宏 副委員長:江口健一 委員:鈴木克信、長友久人、小西明美、川崎幸幸